

透析に至った患者さんの健診結果とレセプトの突合から腎臓障害予防のための検診項目を考える

事例1.健診で尿潜血が15年続くが、専門機関への適切な受診勧奨ができなかったため健診を受けながら人工透析に至ったケース

一覧表番号 K-1	患者名 K・Hさん	年齢 80歳	性別 男性	透析開始年月日 平成16年11月18日
--------------	--------------	-----------	----------	------------------------

健診受診状況		年齢	52	58	59	60	61	62	62	63	64	65	66	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77		
受診年月		S53.3	S59.3	S60.1	S60.11	S61.1	S62.1	S62.11	S63.1	H元.1	H2.1	H3.1	H4.1	H6.8	H7.8	H8.1	H9.1	H10.1	H11.1	H12.1	H13.1	H14.1	H15.1		
		空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹	空腹		
身体の大きさ	身長	cm	152.2	151.3	152.3	152.6	152.5		150.8		151.8	151.3	152.2	151.6	151	151	150.9	151.3	151.6	151.2	150.3	151.3	151.2		
	体重	kg	64.0	61.8	64.8	62.0	62.2		62.0		64.7	65.4	65.2	66.4	64.8	65.6	67.0	66.6	65.5	65.7	63.1	61.6	60.1		
	BMI (体重kg/身長 <sup>2</sup> )		27.0	27.0	27.9	26.6	26.7		27.3		28.1	28.6	28.1	28.9	28.4	28.6	29.4	28.5	29.1	28.5	28.7	27.9	26.9	26.3	
血管への影響 (動脈硬化の危険因子)	内臓脂肪の蓄積	中性脂肪	空腹 30~149mg/dl 食後 250mg/d未満	190		145	258	314	128	220	474	271	461	179	316	373	261	181	108	268	237	289	247	100	
	HDL	40~81mg/d												45	37	36	40	43	38	38	37	32	36	38	
	コレステロール	GOT	~40U/d			18	21	15	29	14	15	19	30	25	19	18	20	18	21	18	18	16	15	10	
	GPT	~35U/d	12	27	12	12	17	17	37	10	22	16	35	33	18	19	17	14	12	13	14	11	11	11	
	γ-GTP	~73U/d			36	19	67		69		51	68	54	55	55	37	31	42	39	51	45	47	47		
	尿酸	~6g/d							6.3	8.3	8.5	8.5	9	9.4	7.4	7.2		6.2	7.1	7.2	6.3	6.4	8	6.9	
	血圧	収縮期 130未満 拡張期 85未満	164	180	160	154	152	134	160	130	144	164	150	148	160	150	166	158	170	170	156	133	162	152	
	ヘトケット	~46%	46	50	45	44	46	43.7	44.5	45.4	46	44	46	43.2	44.4	44.3	48.1	45.4	48.6	46.9	44.2	42.3	42.8	39.2	
	ヘモグロビン	男 13~18g/d 女 12~15g/d													15.3	14.7	14.7	16.1	15.5	15.7	15.4	14.9	14.9	14.4	13.2
	血糖	空腹時 ~109mg/d 随時 ~110mg/d			96	81	85	86	83	90	120	80	94	86	88	97	108	84	75	105	100	102	92		
HbA1c	~5.4%																					4.5	4.6	4.7	
尿酸	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		
総コレステロール (50歳以上女性)	150~199 (150~219)	171	150	143	156	161	146	187	203	161	140	136	161	142	160	141	149	141	156	160	163	140			
LDLコレステロール	~139mg/dl													55.2	60.8	31.4	73.8	61.8	89	50	72	70	77	82	
心臓	心電図	異常なし	左室肥大			左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	左室肥大	
	眼底検査	H O S O	KW-I	KW-IIb		KW-I		異常なし		異常なし				KW-I	KW-I	KW-I	KW-I	KW-II	異常なし	異常なし	異常なし	HOSO	H I S II	H I S I	
	血清クレアチニン	男 0.7~1.2mg/dl 女 0.6~1.0mg/dl				16.2	16		19.2		18.6	0.87	1.3	1.4	1.5	1.2	1.4	1.5	1.13	1.4	1.65	1.86	2.36	3.22	
	尿素窒素	7~20mg/dl													(++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+)	(+++)	(++)	(++)	(++)	(++)	
尿蛋白	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+)	(+++)	(++)	(++)	(++)	(++)		
尿潜血	(-)	(+)	(+)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+++)	(+)	(+)	(-)	(-)	(-)	(+)		
その他	尿潜血で精検(高血圧・慢性腎炎) 尿潜血一直 尿潜血再発	慢性腎炎に対してどのような注意が日常生活に必要なか、どう指導されていたか... 専門医か泌尿器科か												尿潜血は長期続いており医師から治療の必要はないと言われた	尿潜血で精検したことがある	尿潜血を調べたのは20年以上前								以前慢性腎炎と書かれている	
糸球体ろ過量 (GFR)										82.9	52	47.6	43.6	56.3	47	43.3	59.8	46.6	38.5	33.4	25.3	17.6			
家族歴 (遺伝因子)																									
糖尿病																									
腎臓																									
網膜																									
神経																									
脳血管疾患																									
虚血性心疾患																									
高血圧	II (180kg)																								
高脂血症																									
高尿酸血症																									
腎臓病																									
肝臓病																									
問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>町の健診を受け始めた当初から「尿潜血」が持続しているが、「一度検査しただけで何ともしなかった」「治療の必要はない」等の住民から聞いた医師の発言に保健師が依拠し、積極的に専門機関への受診を勧められなかった。</li> <li>「尿潜血」と腎臓病との関連を保健師が理解していなかったため、「慢性腎炎」という病名がついているから、尿の「たんぱく」が仕方のない現象と捉えてしまった。</li> <li>「高血圧を心臓(心電図)との関連でしか捉えられず、標的臓器である細小血管の腎臓をクレアチニンの上昇があるまで見逃している</li> </ul>																								
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>尿に血が出ることを意味する腎臓機能とむすびつけて住民自身が理解できる資料がない</li> <li>「高血圧」などの感染症が腎臓機能にどのような影響を及ぼすのか、住民が自分で既往歴を振り返り理解できる資料がない</li> <li>メタボリックシンドロームもあった本事例は微量アルブミン尿検査により腎臓障害予防のための早期介入が可能であったと考える(左室肥大の出現している50代)</li> </ul>																								